

# 感染状況・医療提供体制の分析(3月2日時点)

【岡山県専門家有志】  
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (2月23日時点)	現在の数値 (3月2日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	4182人 (222.8人)	4296人 (228.9人)	→	<p>総括コメント</p> <p><b>レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</b></p> <p>新規陽性者における60歳以上の割合は減少も、<b>人口10万人当たり229人</b>と陽性者数は横ばい。医療機関や介護福祉施設等高齢者が集まる場所でのクラスター発生は続く。重点措置区域の適用が解除されるが、しばらくの間、新規感染者数が高いレベルで推移していくことが予想される。これからの年度末に向けて、多くの人が集まる機会が増える。基本的感染対策やワクチン接種促進が必要。</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	648人 (15%)	477人 (11%)	↘	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	2426人	2354人	↘	
		県南西部	1365人	1496人	↗	
		高梁・新見	50人	32人	↘	
		真庭	64人	82人	↗	
	市中潜在・ 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	1004人 (調査中を除く)	944人 (調査中を除く)	
割合 (③/①)			36.6% (調査中を除く)	35% (調査中を除く)	↘	
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)	272人 (49%)	248人 (45%)	↘	<p>総括コメント</p> <p><b>レベル4. 体制が逼迫していると思われる</b></p>	
	⑤宿泊療養者数	147人	144人	→	<p>入院患者数微減するも、重症者及び死亡者数は高止まり。救急搬送困難事案や医療従事者の欠勤など通常医療に対して大きな負荷は変わらず、今後もひっ迫は続くと思われる。</p>	
	⑥自宅療養者数	4469人	4143人	↘		
	⑦重症者数	12人	11人	→		